

令和6年度第45回仙台市民総体バレーボール競技開催！

令和6年11月9日（土）10日（日）令和6年度第45回仙台市民総体バレーボール競技高等学校の部が行われました。この大会は新チームの顔合わせ的な大会として、夏から新人戦に向けた確認の意味を込めて、例年大切にしている大会です。

今年は2年生2名、1年生6名で決勝トーナメント進出に向けて大会に挑みました。

予選リーグ第1試合は仙台三高との対戦です。第1セット7対7から菅野のサービスエースをきっかけに連続4得点で12対8と引き離し、優位に試合を進めます。ここからまたサイドアウトの応酬、連続得点もそれぞれ2得点と接戦でセット終盤を迎えます。21対18から相手のミスに乗じて狩野のサービスエースもあり25対18で第1セットを先取します。

第2セットは菅野のサーブエースや大澤のスパイクで4連続得点と好スタートを切りません。しかし、ここで流れを掴みきれず連続4失点、大澤のスパイク得点で悪い流れを断ち切るかと思われた中さらに連続4失点、課題が浮き彫りとなります。タイムアウトを取りやるべきことを確認したあとは、第1セット同様に競り合いの展開となり21対20で終盤を迎えます。ここから小野寺、菅野のスパイク得点で突き放し25対21で第2セットを取り切り第1試合勝利で次はブロックシードの聖ウルスラ学院との対戦となります。

第1セット菅野の連続サービスエースで好スタートを切ったかに見えた宮一でしたが5対3から連続失点が止められない一方的な展開となります。ウルスラの好サーブや思い切りの良い攻撃での失点はやむを得ないものの、連続失点の半分以上は自分たちの足りない部分が連鎖して出てしまったミスでした。第1試合同様、自分たちの土台をしっかり作っていくことが必要であると痛感させられた場面でした。7対25で圧倒された第1セットでしたが続く第2セットは18対25。持てる力を出していける技術力、それを支えるメンタルの部分を宿題と捉えて今後練習に励んでいきたいと思えます。

予選リーグ最終試合は仙台二高戦。新チームスタート時からともに練習をしてきたチームであり、お互い成長した姿を表現したいと臨んだ試合でした。試合開始から受け身の試合展開になり、20対24とセットポイントを取られます。ここで主将である菅野の連続スパイク得点、大澤もさらにスパイク得点で勢いをつけ、デュースに持ち込みます。3度の相手セットポイントを追いつき、粘って28対26でこのセットを逆転で取ります。第2セットも連続得点連続失点ありの波の大きな試合展開の中21対16で終盤を迎えます。ここからという場面で5連続失点はこの大会全試合で見られた力不足が出てしまった場面です。岡のサービスエース、菅野のスパイク得点で25対21と二高を振り切り予選Hグループ2位となり、2位グループトーナメント戦進出を決めました。

2日目は2位グループトーナメント。1回戦の相手は仙台育英学園。試合前から攻撃の迫力を感じる中、試合開始です。序盤先に連続得点を許すも大澤、小野寺のスパイク得点で追いつき6対5と逆転した後、タイムアウトを挟んで8連続失点と離されてしまいます。粘ってサイドアウトを何度か取るものの13対25と流れを変えられないまま第1セットを失います。

第2セットは大澤のフェイントポイントから相手のミスもあり4対1、ここで狩野のサービスエースが出て5対1と先行し育英がタイムアウトをとります。さらに小野寺のスパイク、大澤の連続サービスエースで9対4と序盤リードで試合は進みます。9対8まで盛

り返されますが、岡のサービスエースもあり 12 対 9 と我慢しながらも宮一の良さを発揮しながら中盤を迎えます。ここで育英の攻撃力が発揮され、連続スパイク得点を奪われますが、宮一も今大会一番の粘りを見せてサイドアウトを繰り返しながら 17 対 18 で終盤を迎えます。ここから育英の連続スパイク得点、宮一タイムアウトを取るもさらにフェイントで攻められ 19 対 22 となります。ここで粘りを見せたいところですが宮一はミスで 2 失点。最後 1 点ずつ取り合うも 20 対 25、セットカウント 0-2 で敗退となりました。20 点まで粘りながらゲーム出来たことはこれからの可能性を感じるとともに、そのプレーを第 1 セットから出来るように、大会を通じて安定してその力を発揮できるよう力を付けていきたいと考えます。

1 月の県新人戦まで公式大会はありませんが、自分たちの良さを発揮するためにも、連続失点に絡む課題克服にしっかりと向き合いたいと思います。元気一杯コートを走り回る宮一バレーボール部にご期待ください。

宮一女バレーボール部 OG 会開催される！

令和 6 年 11 月 3 日に本校秋桜館会議室・武道場において、宮一女バレー部 OG 会総会が開催されました。28 名の参加者の皆様が思い出話に盛り上がりながら、楽しい時間を送っていただきました。また、新校舎や新体育館を見ていただき、現役生の練習の様子も参観いただきました。

現在のバレーボールを手にして、材質やカラーリングに驚きを見せる方や、現役生の練習の様子に「元気で良いね」と声をかけていただくなど、現役生にとってもありがたい時間をいただきました。

日頃ご支援いただいている先輩方の姿を実際お会いする形で目にして、改めて感謝の気持ちを練習や大会で表現してお返しできるよう頑張っていきたいと思います。

お世話役の事務局の皆様、お疲れ様でした。

文責 顧問